

<2013 年>

(A-b) 和文著書

- 1) 中西雅樹, 稲葉 亨, 藤田直久. 感染症における炎症マーカー検査の判読時のポイント. 南江堂, 東京: 276-282, 2013.
- 2) 藤田直久 他. MR:中古感染予防対策とアメニティーに配慮した患者と医療従事者のための病院建築・設計ハンドブック. ICHG 研究会編. 医歯薬出版, 東京: 1-157, 2013.

(B-b) 和文総説

- 1) 藤友結実子, 藤田直久. 「かぜ」とはどういう病気なのか. 京都府立医科大学雑誌 122(8): 541-547, 2013.
- 2) 稲葉 亨, 西村博志. 血管免疫芽球性 Tリンパ腫. 臨床検査 57: 1364-1637, 2013.
- 3) 稲葉 亨, 通山 薫. 血液学検査を臨床に活かす. 日本検査血液学会雑誌 14: 394-395, 2013.
- 4) 山野哲弘. 肥大型心筋症のエコーレポート. 心エコー 14: 522-530, 2013.
- 5) 由木洋一, 稲葉 亨. 病態には異常所見がみられないのに APTT が延長しているのはなぜですか? 臨床検査 57(増): 1250-1251, 2013.
- 6) 齊藤憲祐, 稲葉 亨. 微量採血管における採血量および抗凝固剤の差異による影響. 検査と技術 41: 1070-1071, 2013.

(C-a) 英文原著

- 1) Inaba T, Nomura N, Takahashi M, Ishizuka K, Yoshioka K, Yuasa S, Nakanishi M, Fujita N. Characteristic scattergram of white blood cells obtained using the pentra MS CRP hematology analyzer in a patient with neutral lipid storage disease. Lab. Hematol. 19: 22-24, 2013.
- 2) Shime N, Kosaka T, Fujita N. De-escalation of antimicrobial therapy for bacteraemia due to difficult-to-treat Gram-negative bacilli. Infection 41(1): 203-210, 2013.
- 3) Arimura T, Takeya R, Ishikawa T, Yamano T, Matsuo A, Tatsumi T, Nomura T, Sumimoto H, Kimura A. Dilated cardiomyopathy-associated FHOD3 variant impairs the ability to induce activation of transcription factor serum response factor. Circ. J. 77: 2990-2996, 2013.
- 4) Inaba T, Nishimura H, Kakae A, Saito J, Yamane Y, Ishizawa M, Imamura T, Fuchida S, Takahashi R, Fujita N. Adult and pediatric cases of B-cell lymphoblastic leukemia differ in the clinical significance of CD66c expression. Lab. Hematol. 19: 6-7, 2013.

- 5) Ishida M, Mori M, Ota N, Inaba T, Kunishima S. Association of a novel in-frame deletion of the MYH9 gene with end-stage renal failure: case report and review of the literature. Clin. Nephrol. 80: 218-222, 2013.
- 6) Maruyama K, Nagata K, Kojima K, Inaba T, Sugita S, Mochizuki M, Kinoshita S. Intraocular invasion of adult T-cell leukemia cells without systemic symptoms after cataract surgery. Case Rep. Ophthalmol. 16: 252-256, 2013.
- 7) Ohira S, Doi K, Yamano T, Yaku H. Successful repair of a mitral valve aneurysm with cleft of anterior mitral leaflet in an adult. Ann. Thorac. Surg. 96: 2238-2240, 2013.

(C-b) 和文原著

- 1) 稲葉 亨, 湯浅宗一, 中西雅樹, 高橋麻矢子, 谷口弘志, 齋藤憲祐, 奥 成博, 藤田直久. 微量検体採血時の検体量および抗凝固剤の差異による血球計数検査値への影響, 臨床病理 61(6): 482-487, 2013
- 2) 藤田直久. 総説 MRSA の院内感染対策手 (指衛生, 環境整備と保菌者の除菌に注目して). 日本外科感染症学雑誌 10: 283-292, 2013.
- 3) 稲葉 亨, 上野彰久, 中村晃和, 三木恒治. 縦隔腫瘍の治療中に末梢血芽球出現を認めた症例. 日本検査血液学会雑誌 14 : 207-212, 2013.
- 4) 西村精児, 新井郁子, 山中博之, 南村知代, 高橋良一, 細川洋平, 後藤(川島)幸子, 今村俊彦, 稲葉 亨. 電子顕微鏡にて線維状構造物 (microfibril) を認めた AML-cuplike の 2 症例. 日本検査血液学会雑誌 14: 181-187, 2013.

(D) 学会発表

1. 国際学会

* 一般講演・ポスター講演

- 1) Saito K, Nomura N, Inaba T, Nakanishi M, Fujita N. Evaluation of Pentra MS CRP, a new analyzer for rapid 5-part differential and CRP with small amount of whole blood sample, 26th International Symposium of ISLH. 2013 May 10-12; Toronto, Canada.
- 2) Yamano M, Yamano T, Matsushima S, Matsumuro A, Iwamura Y, Nakanishi N, Nakamura T, Shiraishi H, Nishimura T, Shirayama T. Validation of Left Atrial Functional Measurements Using Three-dimensional Echocardiography: Comparison with Cardiac Magnetic Resonance Imaging on Various Planes. American Heart Association (米国心臓病学会) Scientific Session 2013. 2013 Nov 16-20; Dallas, USA.

2. 国内学会

* 特別講演・招聘講演・基調講演・教育講演

- 1) 藤田直久. 2012年のトピックス 20. シンポジウム; 第28回日本環境感染学会総会. 2013年3月1-2日; 横浜.
- 2) 藤田直久. 感染対策のシステム化. 教育講演; 第28回日本環境感染学会総会. 2013年3月1-2日; 横浜.
- 3) 奥村敬太, 由木洋一, 村瀬正美, 西村博志, 齋藤淳子, 山根洋子, 稲葉 亨, 藤田直久. 抗リン脂質抗体陽性ペルテス病の一例. 第14回日本検査血液学会学術集会. 2013年7月27-28日; 東京.

* シンポジウム・ワークショップ・パネルディスカッション

- 1) 山野哲弘, 中村 猛, 山野倫代, 木越紗和子, 大塚明子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 丸山尚樹, 小出正洋, 松室明義, 白山武司: 非全身麻酔下経皮的心房中隔欠損閉鎖術の試み～経食道心エコー図忍容性に応じた経食道もしくは心腔内エコー図ガイドの使い分け～. 第24回日本心エコー図学会学術集会. 2013年4月25-27日; 東京.
- 2) 齊藤憲祐. 新生児の早期感染症診断に有用なCBCとCRPの組み合わせ検査. 第53回日本臨床化学学会年次学術集会セミナー. 2013年8月30日; 徳島.

* 一般講演・ポスター講演

- 6) 稲葉 亨, 野村尚之, 高橋麻矢子, 石塚勝敏, 吉岡和憲, 湯浅宗一, 中西雅樹, 藤田直久. 自動血球計数器Pentra MS CRPにて偶然発見し得た中性脂肪蓄積症の一例. 第56回日本臨床検査医学会近畿支部総会. 2013年10月29-30日; 福井.
- 1) Yamano M, Yamano T, Nakamura T, Maruyama N, Koide M, Shiraishi H, Matsumuro A, Sawada T, Shirayama T. Improvement of Left Ventricular Stroke Volume after Transcatheter Atrial Septal Defect Closure: Predictive Value of Right Ventricular Global Speckle-Tracking Strain. 第77回日本循環器学会学術集会. 2013年3月15-17日; 横浜.
- 2) 山野哲弘, 木越紗和子, 大塚明子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 内橋基樹, 山野倫代, 中村 猛, 白石裕一, 土井 潔, 松室明義, 白山武司, 夜久 均. 心腔内エコー図が診断に有用であった右心系疾患の二例～ICEの診断ツールとしての可能性～. 第24回日本心エコー図学会学術集会. 2013年4月25-27日; 東京.

- 3) 山野倫代, 山野哲弘, 木越紗和子, 大塚明子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 丸山尚樹, 小出正洋, 中村 猛, 白石裕一, 松室明義, 白山武司. 経食道心エコー図検査における BIS モニタ下の鎮静の有用性: 安全性, 忍容性, さらに僧帽弁逆流重症度評価に与える影響. 第 24 回日本心エコー図学会学術集会. 2013 年 4 月 25-27 日; 東京.
- 4) 山野倫代, 山野哲弘, 中西直彦, 中村 猛, 白石裕一, 松室明義, 白山武司. 経皮的心房中隔欠損閉鎖術後の心拍出量の改善: 右室 Global Longitudinal Strain を用いての評価. 第 60 回日本心臓病学会学術集会. 2013 年 9 月 20-22 日; 熊本.
- 5) 山野倫代, 山野哲弘, 木越紗和子, 岡部裕美, 大塚明子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 丸山尚樹, 中西直彦, 中村 猛, 白石裕一, 松室明義, 白山武司. BIS モニタ下に適切な鎮静状態を維持することにより、静脈麻酔下経食道心エコー図は安全に忍容性高く施行でき、僧帽弁逆流の過小評価も避けうる. 第 60 回日本心臓病学会学術集会. 2013 年 9 月 20-22 日; 熊本.

(E) その他

* その他の講演

- 1) 藤田直久. 京都薬科大学卒後教育講座感染症治療のピットフォール. 2013 年 5 月 19 日; 京都.
- 2) 藤田直久. 地域連携における大学病院の役割. 国公立大学感染対策協議会感染対策. 2013 年 6 月 20 日; 奈良.
- 3) 藤田直久. 臨床感染症入門. バイオソサエティ 2013 年度医学入門講座. 2013 年 8 月 7 日; 京都.
- 4) 藤田直久. 誰にでもできる抗菌薬適正使用. 愛媛感染制御研究会特別講演. 2013 年 11 月 9 日; 愛媛.
- 5) 藤田直久. 感染対策を見直す. 水島協同病院院内研修会講師. 2013 年 11 月 27 日; 岡山.
- 6) 藤田直久. ヨーロッパにおける感染対策を考慮した病院建築. びわこ ICN 研修会. 2013 年 12 月 14 日; 滋賀.
- 7) 山野哲弘. 心エコーでここを評価してほしい～心不全における心エコー. 第 10 回 Echo Kanazawa. 2015 年 6 月 27-28 日; 金沢.